

平成26年12月10日（水）

八ヶ岳南麓里山再生・農業支援友の会

会員の皆様へ

《12月度農場便り》

「第二ステップのこの一年」

この一年も無事過ごすことが出来ました。会員の皆様のお蔭と心より感謝申し上げます。新たな5年計画の初年度、自然栽培野菜の周知と販路拡大、栽培技術の向上、師と仰ぐ弘前の木村秋則氏の農園への研修、研修生の受け入れ等当初計画に挙げた課題はほぼやり終えることが出来ました。2月の豊田市の食材生産からスーパーでの販売、飲食店展開と一貫した経営を実践している「やまのぶ」さんの訪問研修、7月から12月まで実践した東京3か所、文京区千石の「風のやすみば」、恵比寿の「空と麦と」、青山のファーマーズマーケットでの自然栽培野菜の直売会は自然栽培野菜への確かなニーズがあることを確認出来ました。成果はこれからですが新しい多くの方々とのご縁を頂きました。また今まで実践してきた自然栽培野菜とお米の高い評価を頂き安堵したところです。10月には弘前の木村農園と野菜栽培の健康村成田氏の農場をこの目で確かめ自信を得ることが出来ました。11月には若い國武夫妻を研修生として2年間受け入れることになりました。昨年近くに農場を開設した高橋君夫妻と共にこの地に定着して農で暮らしが立てられるようサポート出来ればと願うところです。また今年は農業実践スクールとは別に企業の福利厚生活動の一環としての農業体験スクールにも取り組みました。第一、第三土曜日の日帰りで4月から実施してきました。17回まで終了し後3回を残すだけとなりました。参加者には満足して頂いているとのことで自然栽培の理解者を増やすことが出来ました。以上第二ステップの初年度としては良いスタートが切れたと感謝しております。栽培面では昨年に続き野菜作り特に夏野菜の果菜類は稲作と重なる定植時期の遅れが今年も克服できず皆様に満足いく果菜類が送ることが出来なく申し訳なくお詫びする次第です。真剣に取り組む研修生の國武君の出現で来シーズンはこの課題も乗り切れるものと確信しております。農に明け暮れる毎日ですが以上のように元気に活動できたことに改めて皆様にお礼を申し上げます。有難うございました。木村式自然栽培勉強会@山梨の副会長の任期も来る1月で卒業です。会員も40名と増え若い小黒会長の元4年間サポート役が果たせたかなと自負しているところです。更に自然栽培に精進していきますので今後もよろしくご支援お願い申し上げます。来る年が幸い多いことを願っております。

・農場より南アルプス遠望（12/9）



・結球不足の白菜収穫（12/10）



メール yamaki.yoshio@peach.plala.or.jp

携帯080-3080-3017